

「消費生活に関するパネル調査」について

(第20回調査結果)

公益財団法人 家計経済研究所
2013年10月11日

・パネル調査とは

<調査結果>

1. 家計と先行き不安 (p. 4)

- (1) 家計の先行きに不安を感じている人は4割以上
- (2) 貯蓄にまわしている金額の差が、家計の先行き不安の背景に
- (3) 夫のこづかいは、家計の見直しのターゲット？
- (4) 家計の先行きに不安な世帯ほど、消費税アップを意識？

2. 貯蓄の習慣と家計 (p. 8)

- (1) 4割の世帯は定期的に貯蓄している
- (2) 定期的な貯蓄を心がけている世帯は、家計における貯蓄の割合が大きい
- (3) 子どもの成長に伴い、貯蓄にまわす余裕がなくなっていく？
- (4) 「貯蓄体質」の家計になるには、子どもが小さい頃からの継続が大事？

3. 家計簿をつける (p. 12)

- (1) 家計簿をつけている人は約3分の1
- (2) 子どもの成長の節目に、家計簿をつけ始める？

・公益財団法人 家計経済研究所の概要と研究活動

【お問い合わせ】

公益財団法人 家計経済研究所

〒102-0073 東京都千代田区九段北 2-3-7 前川九段ビル 3階

電話 03 (3221) 7291 FAX 03 (3221) 7255

E-mail info@kakeiken.or.jp URL <http://www.kakeiken.or.jp/>

担当：次席研究員 久木元真吾 (kukimoto@kakeiken.or.jp)

研究員 田中 慶子 (tanaka@kakeiken.or.jp)